

【社会科】

1 社会科の目標

- 我が国をいろいろな方向から見たり考えたり、さらに、世界の国々のそれぞれの立場から見たり考えたりすることで、社会に対する関心を高める。
- 資料を適切に収集・選択・処理・活用し、それらの資料に基づいていろいろな方向から考えることができる力をつける。
- 我が国の国土や歴史に対して、理解と愛情を深める。
- 世界の中の平和で民主的な国家や社会をつくる人間に必要な要素を養う。

2 学習の進め方

☆授業では…

- ・先生の説明や友達の意見を、真剣に聞きましょう。
- ・自分の意見や考えたことを、積極的に発表しましょう。
また、他の人の意見をしっかりと聞くことで、新しい発見が生まれます。
- ・黒板に書かれたことをノートに写すだけでなく、気づいたことや補足説明も付け加えて、「自分だけのノート」をつくりましょう。

☆家庭学習では…

- ・あたえられた課題には、自分の力でしっかりと取り組み、期日を守って提出しましょう。
- ・予習では、あらかじめノートに教科書の太字の語句を調べたり、内容をまとめたりしましょう。
- ・復習は、自主学習ノートやワークを利用して、その日のうちにするのが効果的です。
- ・分からないところは、遠慮せずに先生に質問しましょう。
- ・さまざまな本やインターネットを使って、積極的に調べ学習に取り組みましょう。
- ・テスト前には、重要語句の復習 → 教科書のまとめ → ワーク・プリント（何度も）という勉強方法が効果的です。

3 評価の観点と内容

①【社会的事象への関心・意欲・態度】

- ・社会的事象に関心を持ち、それを意欲的に調べたりまとめたりしているかどうか、授業の様子、ノートや課題の提出などで総合的に評価します。

②【社会的な思考・判断・表現】

- ・社会的事象の意味を広い視野から考えたり適切に判断し、表現しているかどうか、授業の様子、ペーパーテストなどから評価します。

③【資料活用の技能】

- ・統計や新聞、映像など様々な資料を的確に活用しているかどうか、授業の様子、ペーパーテスト、課題の提出などから評価します。

④【社会的事象についての知識・理解】

- ・社会的な事象の様子や動きなどについて理解しているかどうか、ペーパーテストを中心に評価します。